

除去工事の実施に向けて手配しております。

★平成17年度の不登校やいじめなどの状況はどうなっているか。

教職員による内部評価、生徒による評価に加え、保護者による外部評価を実施するとともに、生徒と教職員の個別面談を実施した結果、小・中学校とも問題となる事案については報告を受けていません。

★児童、生徒の安全性が問われ、大人への不信が社会問題となっているが、どのような教育が行われているのか。

専門家によると、はきはきとあいさつのできる児童・生徒は狙われにくいとのことな

ので、今後も生徒指導推進連絡協議会を通じて、より一層あいさつの励行による心の強い子供を育成してまいりたい

と思っております。

★役場、学校などで個人情報の流出やその疑いは発生していないか。また、流出を防ぐ対策は講じられているか。

現在のところ個人情報流出の事案は発生しておりません。対策については、全職員を対象にした情報セキュリティー講習会を開催して意識の高揚を図っています。また、町の情報セキュリティポリシーを定めた生活環境の早期整備、大型店舗の早期誘致等雇用対策、公社及び第三セクターなどに取り組んでいきたいと思つております。

★新鏡野町が誕生して1年になるが、本格的な行財政改革を進めるスタートの年として、

総務、産業、教育の今後の政策ビジョンはどのようなものか。

総務部門については、行財政改革の具現化による行政経営品質の向上、企業誘致と交通網の整備、歯科診療所のあり方と福祉施設の有効利用と安定経営、子育て環境の整備とごみ収集方法の一元化などを検討しております。

産業部門については、農林業を中心とした基幹産業の振興と観光立町への取り組み、主要地方道及び下水道をはじめとした生活環境の早期整備、大型店舗の早期誘致等雇用対策、公社及び第三セクターなどに取り組んでいきたいと思つております。

国体で生まれた一体感と連帯感が生きている地区もさまざまにあると聞いていて、大変喜んでいます。昨年は国体開催のために休会したマラソン大会もぜひ行いたいと思いまますし、それぞれのさまざまな体育振興に基づいて、実現化に向けていきたいと思っております。

教育部門については、子供たちの心の教育の問題が検討されていることに伴い、17年度を厳格化しております。

★地元木材の普及対策として、県の補助金制度に上乗せする

から実施しているすべての小学校での年度末の学力検査の継続的な実施により、基礎学力の定着度合いの検証や不足箇所の補てん策を講じております。

★先日国体の実行委員会の解散式があつたが、記念大会を希望する声もある。予算ではそういったものが計上されないが、取り組む予定はあるか。

組んでおります。町の財政状況や他の事業との優先度、バランスなどを考慮しながら検討してまいりたいと思います。

★アスベスト（石綿）対策について、健康被害を救済する新法が成立した。町としてこれを広く町民に知らせ、相談窓口などを設置してはどうか。

広報などでお知らせをさせていただいております。相談窓口の設置については、必要に応じて対策を講じたいと考えております。

補助金条例を作り、利用拡大を図ってはどうか。